

中崎発電所の発電所出力変更について

平成22年7月16日
北陸電力株式会社

当社は、^{なかさき}中崎発電所(岐阜県高山市奥飛騨温泉郷神坂)の設備改修に伴う性能確認試験の結果により、発電所出力を100キロワット増加させたことから、電気事業法第9条第2項の規定¹に基づき、本日(7月16日)、「電気工作物変更届出書」を経済産業省中部経済産業局へ届出しましたので、お知らせします。

〔発電所出力の概要〕

- ・中崎発電所 出力10,500キロワット(100キロワット増)

当社は、低炭素社会実現に向けた電気事業者としての社会的責務を果たすため、原子力発電所の安全・安定運転を基本に、水力や太陽光、風力、木質バイオマスなどの再生可能エネルギーの導入拡大に取り組んでおります。

このたび、神通川水系の中崎発電所において、水車ランナの取替えに伴う性能確認試験を実施した結果、発電所出力を100キロワット増加できることを確認したことから、発電所出力を現行の10,400キロワットから10,500キロワットに変更しました。

これにより、発電電力量は年間約28万キロワットアワー増加し、年間約85トンのCO₂排出量削減効果が期待できます。

当社は、今後とも志賀原子力発電所の安全・安定運転を基本に、再生可能エネルギーの導入拡大やヒートポンプを中心とする高効率な空調・給湯の普及を進めるなど、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

以上

別紙：「中崎発電所の設備改修工事の概要」

1：電気事業法第9条第2項の規定

発電所出力を変更する場合、出力変更後(事後)に経済産業省へ届出なければならない。

中崎発電所 設備改修工事の概要

中崎発電所 本館



中崎発電所 水車ランナ



	発電所諸元
運転開始年月	昭和33年3月
水車型式	立軸ペルトン水車
主機台数	1台
製造者	富士電機
水車製造年	昭和32年
改修工事の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・摩耗劣化した水車ランナ[経年14年]の取替 ・工事期間 H21年8月~H21年11月
発電所出力	10,500kW(10,400kW)
増分発電電力量	約2.8万kWh/年

()内は変更前